

千葉県豪雨災害 8 月 13 日から 9 月 17 日の経過記録

常務理事津川、Instagram、フェイスブックからの記録より

NPO 法人やちけあ 代表櫻川浩会長(八千代医師会会長)の【災害と BCP 研修会】講師として、本災害の被害と支援を報告、機会をいただいた【やちけあ】の皆さんに感謝し報告いたします。

参加者は研修担当含め 80 名。

ありがとうございました 🍌 津川

八千代市の医療・介護・福祉の多職種で学ぶ

いざという時に、
市民の生活を守るために
私たちができることを
一緒に考えましょう！

災害とBCP 研修会



災害時に備え、つながり、支え合うために

開催日時

令和 8 年 9 月 17 日 (木)
19 時 00 分～20 時 30 分

対象者

八千代市の医療・介護従事者

会場

八千代市役所 4 階 第 1 委員会室

目的

(1) 災害時に市民が生活を継続できるよう専門職が市の災害時の体制を把握するため
(2) 発災時の医療・介護専門職間の連絡体制を整備するため

内容

【10分】	発災時の経験	社会福祉法人翠燿会 津川 康二
【15分】	避難所の立ち上がり方 配備体制について	危機管理課
【15分】	個別避難計画の策定状況	障害者支援課
【10分】	災害時における救護所の役割・機能	健康福祉課
【30分】	多職種連携による災害支援モデル (B-HELP)	八千代市薬剤師会会長 松本孝章

多職種の連携が、
災害時の力になります
日頃から顔の見える関係を築き、
いざという時に、よりよい支援を
届けられるよう備えましょう。

お申込み方法

QRコードより
お申込みください
【締切】 9/14(月)17時



主催：NPO法人やちけあ 共催：八千代市

【災害と BCP 研修会】資料は新着情報へ合わせて添付しております、「目で見える災害・支援と今後の課題 2026.9 翠燿会」をご参照の程よろしくお願い致します。

また研修会の説明内容は以下になります。

津川説明・解釈文面

9月17日災害とBCP研修会資料

【目でみる災害・支援と今後の課題 福祉避難所の状況から】

②Page 福祉避難所からみたイメージ図

⑥Page 9月7日豪雨予報の朝方

⑨Page 8月13日豪雨状況

⑫Page 約4～5メートル水域が上がり、ポンプ故障、断水状況に至るイメージ

⑬Page 8月15日8時50分八千代市へ高齢者施設・福祉避難所としての災害状況並びに支援のお願いを提出

⑮8月14日二次災害を防ぐため、八千代市災害対策本部より、土嚢袋100袋到着

⑲市内仲間より救援支援物資

断水を理解された使い捨てエプロン 飲料水など

8月15日早朝より

23Page 小林たかゆき衆議院議員、茂呂剛県議会議員 現場視察と支援開始

特に八千代台施設前の道路が陥没、隆起さらに複数の故障車両を早急に対応を願いました。

33Page 市内特養ホーム連絡協議会より、支援

35Page 八千代市より空調不良グリーンルへ、スポットクーラー4台、扇風機20台が支援

41Page 長野県、船橋市、仲間から支援

45Page 支援一覧 60もの個人、団体、組織より支援を受けた

8月18日

47Page 八千代台施設前の道路改修工事開始

51Page 法人280名職員の被害状況 15名が車両水没、床上床下浸水あり。

2011年2019年では、職員が出勤できない実態があった。1つはガソリンがなく出勤できない。グリーンルでは、茨城県仲間よりガソリン携行缶を80缶支援いただき、それを用いて職員へガソリンは配分し、出勤、さらに在宅ケアに従事いただいた。

8月22日

53Page 社協ボランティアセンターより、特養ホーム協議会へ、ボランティア送迎のための車両6台、運転手6名依頼あり。

54Page 特養協議会、ケアマネネット、障がい者支援団体と共に支援開始

60Page 福祉避難所としての緊急受入れ状況

61Page セントマーガレット病院豪雨災害と支援協力のお願い

62Page 8月13日豪雨災害前とその後のグリーンルとグリーンル八千代台の入所者の健康管理状況

日々、嘱託医をはじめ、医療機関の皆さんのご支援、さらに災害時における職員・従事者の献身的取り組みに感謝。

63Page おわりに

65Page 本報告は、高齢者施設並びに福祉避難所としての災害と支援の実態である。あくまでも八千代市災害・支援における様々な取り組みのワンピースと言える。

本災害を、八千代市災害対策本部を中心に、各団体・組織・個人などの報告を受け、その検証と実証を行い、次への災害対策を市民のために取り組むことを期待する。

社会福祉法人翠燿会

常務理事 津川康二